

カットしてもらいたい髪型の写真を、美容室に持参する人が、モテる。

美容室は、なりたい自分になるところです。

なりたい髪型を伝えるために、言葉だけの表現では、限界があります。

なりたい髪型になるには、カットしてもらいたいモデルの写真を持参するのが一番です。

ファッション雑誌には、さまざまな髪型をしたモデルが掲載されています。

気に入った髪型をしたモデルの写真があれば、切り取って、美容室に持参しましょう。

有名人や芸能人の写真でもいいのです。

言葉より写真のほうが、イメージが、より正確に伝えられます。

イメージがきちんと美容師に伝わることで、希望どおりの髪型に仕上げてもらいやすくなります。

しかし、それがわかっていながら、持参をためらう人がいます。

モデルの写真を見せたとき「もともとの顔立ちが違うから無理ですよ」と、心の中で笑われるのではないかと思っているのです。

しかし、誤解です。

単なる妄想です。

恥ずかしがることはありません。

美容師にとって、実はモデルの写真を持参してくれるのは、嬉しいことです。



イメージが伝わりやすい点だけではありません。

わざわざ写真を切り取って、持参してくれる姿勢が嬉しいのです。

なりたい自分になろうとする、熱い思いが伝わってきます。

「本当にこの髪型を希望しているのだな」という気持ちが伝わってくると、美容師もやる気を出します。

そういうお客様と接していると、美容師も元気になります。

期待に応えようと、美容師も一生懸命になってくれるのです。

恋する人が知っておきたい恋愛哲学 その10

美容室に、なりたいモデルの写真を、持っていく。